

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース



2022年1月23日No1285号

区役所直通3802-4627
fax3806-9246

メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議会http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/

★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は12月は年末なのでお休み
毎月第4月曜18時～

1月24日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮対策に即応します。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

防災対策で必要なことは？

1月17日は阪神淡路大震災から27年、昨年3月11日は東日本大震災から10年、そして来年9月1日は関東大震災発生から100年にあたる。

1月15日トンガ沖の海底火山の大噴火は関東平野全て埋まるレベルで一部の専門家は「1000年に1度」の大規模噴火との見方を示している。改めて自然災害にどう向き合うのか、防災対策について考えたい。

家庭での備蓄は？

「東京備蓄ナビ」を検索し「自分に合った備蓄を調べてみよう」という項目をチェックすると、我が家の65才以上高齢者二人暮らしで必要な備蓄品リストが表示された。

飲食用だけでも水18ℓ・レトルトご飯18食・レトルト食品6個・缶詰6缶・栄養補助食品6箱・野菜ジュース6本・乾麺3パック・健康飲料粉末6袋・調味料セット適宜・無洗米3ℓ・飲み物6本・お菓子3パック・果物缶詰3缶・おかゆ18食・乾物適量となっていた。その他トイレトペーパーや手回し充電式ラジオ、軍手などなど55項目だ。

ローリングストック法(普段から少し多めに買いストックし、使った分を新しく買い足していく)が言われているが、これだけのモノを常備しておくことが出来るだろうか。

ヨーロッパなど先進諸国は個人備蓄はどうなっているのか。



木造密集地域の対策強化を

備蓄をしても家がつぶれたり、燃えてしまったら何もならない。

荒川区の大きな課題の1つは木造密集地域の改善で、住宅の耐震化や共同建替え、必要な場所の道路拡幅、荒川2丁目ゆいの森前にあるような「従前居住者住宅」の確保と都営住宅建設促進など具体的にすすめてはならない。

また家具転倒防止や感震ブレーカーなどの100%設置は一気に行う必要がある。

気候危機と災害に強いまちづくり

山や里の荒廃がすすみ自然が壊され、過疎化がすすみ、都市部では再開発による超高層ビルの建設など人口の流入、このアンバランスと気候危機はつながっている。

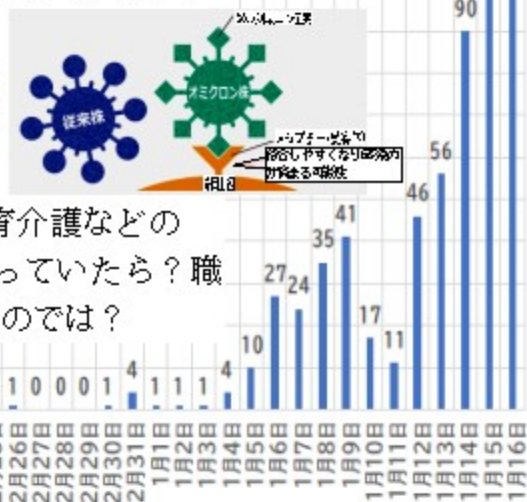
災害に強いまちづくりのためにも気候危機問題は待ったなし。

荒川区も1月に入ってコロナ感染者急増

専門家から言われていたことですが、正月までは感染ゼロ、1、2名が続いていましたが、正月明けから一気に増えだし一日の感染者数が100名台となっています。

オミクロン株の感染力の強さです。小学校児童・保育園幼稚園児・介護事業所職員と利用者・区役所職員などの感染の報告が連日入ってきます。

感染が落ち着いている時に、学校保育介護などのPCR検査の体制を強化し定期的に行っていたら？職員補充の準備などもしておくべきだったのでは？



通所などの職員と利用者にワクチン接種も6か月経過の壁で、まだ未接種の方も多いようで、ワクチン接種の前倒しも緊急の課題ではないか。

トンガで海底火山大噴火



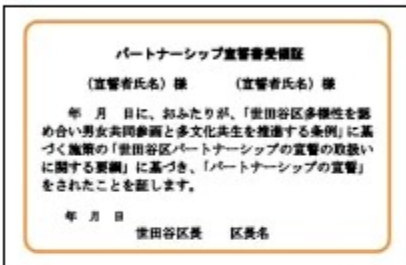
南太平洋の島国トンガ沖で起きた海底火山はトンガの首都ヌクアロファの北方約65キロにあるフンガトンガ・フンガハアパイ火山。

噴火の地響きが数分にわたり続き、火山灰や煙などが上空に噴き上がった。噴火による衝撃波は約1万キロ離れた米アラスカ州にも伝わったという。噴火した火山は昨年12月ごろから活動が活発化していた。日本も海底火山が多い。

トンガは日本との時差は4時間。大小170余りのサンゴの島からなり、人口は10万4千(2019年)・面積は720平方キロメートルで、奄美大島とほぼ同じ。首都ヌクアロファのあるトンガタブ島に人口の75%が住んでいる。

ラグビーが盛んで、トンガ代表が試合前に披露する戦いの踊り「シピタウ」はワールドカップでも有名に。東日本大震災で20万パアンガ(約900万円)の義援金と里芋などを届けてくれた。

荒川区パートナーシップ制度実施に向けて



東京都は2022年度中に同性パートナー制度を導入することを決定し、準備をすすめています。

2021年4月26日の本会議で、「荒川区におけるパートナーシップの認証制度および性的少数者に関する諸問題への取組みに関する陳情書」が賛成20(共産・公明・立憲など)反対11(自民・日本創新党)で採択。

区	登録数	制度導入時期
世田谷区	168組	2015年11月
渋谷区	64組	2015年11月
中野区	95組	2018年8月
豊島区	38組	2019年4月
江戸川区	29組	2019年4月
港区	18組	2020年4月
文京区	10組	2020年4月
足立区	16組	2021年4月


(2021年9月現在)

荒川区議会が陳情を採択したことも受けて、関係者と繰り返し協議も行い、今年4月の運用開始にむけた制度の骨子(案)を議会に報告しました。


区民の意見を聞くパブリックコメントも実施します。また都全体の制度が開始された時には必要な見直しも行うこととなります。

当事者のみなさんの願い実現に踏み出したことは、大変嬉しく思います。

荒川区議会の中には強く反対する議員がいますが、個人が尊重されカラフルに輝く住みやすい荒川区をめざしていきます。



パートナーシップ制度：行政が同性カップルなどを承認する証明書を発行する仕組み。法的拘束力はないが、家族として公営住宅の入居が認められたり、家族として病院の面会や手術同意できる、職場の福利厚生制度を利用できるなど生活上の不便の解消を図る。民間でも携帯電話の「家族割」サービス対象としたり、保険金の受取人に指定できるようにしたりなどの取り組みも進んでいる。しかし「承認」であり、税制上の優遇措置は適用外、また法定相続人になれない。



区内事業者へのコロナ感染症対策

コロナも3年目になってしまいました。区内業者のご苦労も続いています。

	実行件数	融資実行額
コロナ対策融資 (2020年2月3日～2021年3月31日)	835件	3,439,950,000円
経済急変対応融資(2021・11・13現在) 2021年1月18日～現在も受付中	1360件	9,301,460,000円
設備投資支援(2021・12・28現在) (2020年4月15日～現在も受付中)	329件	100,774,000円

荒川区の制度融資も借りて何とか急場をしのいでいます。平常時は100億円程の融資が、2022年10月現在では163億円となっています。返済時期が来た時に経済がどうなっているのか、仕事が持ちこたえられているのか心配です。

営業の体力をどうつけていくか。事業継続のための支援が今後ますます重要になります。NHKクローズアップ現代で融資ではなく事業所と一体になって経営改善を目指す地域信用金庫の取組みが紹介されました。区にも同様のことが求められるのでは…



東南アジア諸国連合(ASEAN)の取組みを広げて平和な世界へ



また北朝鮮がミサイル発射、台湾有事になったら日本も危ない…だから日本の軍事力を強化しないとのご意見もいただきます。

岸田政権は、歴代政権ではじめて「敵基地攻撃能力」の検討を言い出しました。

相手国の領域まで乗り込んで、ミサイル基地をしらみつぶしに攻撃し、大規模に破壊するという先制攻撃です。

憲法も変えようとしています。こんな危険な道を進めていいのでしょうか。

東南アジア諸国連合(A S E A N)は紛争を平和的な話し合いで解決することを義務

づけた東南アジア友好協力条約(T A C)を締結。粘り強い対話で「分断と敵対」から「平和と協力」の地域へと大きく変えてきました。分野別の閣僚会議や委員会が年間1000回も開催され、様々な協議が行われているそうです。

またA S E A N 10カ国にプラス日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド、米国、ロシアが加わって東アジアサミット(E A S)が、毎年首脳会議を開催しています。

日本政府がやるべきは、破局的な戦争につながる軍事的対応の強化ではありません。

ASEAN諸国と手を携え、平和の枠組みを発展させ、憲法9条を生かした平和外交に力をつくすことではないでしょうか。

東南アジアは、日本の人口の5倍、約8億人以上が生活中国から移り住んだ人・華人も多い。タイやカンボジアは仏教徒、フィリピンはキリスト教徒、マレーシアやインドネシアでは、イスラム教徒が多く宗教もいろいろ。多様な民族が平和と協力の道を進んでいることは素晴らしいことではないでしょうか。

日本アセアンセンター
港区新橋6-17-19新御成門ビル1F
☎ 03-5402-8118(広報)
E-mail:toiawase_ga@asean.or.jp



自治体での交流・取組みの発信もいいですね！

訂正 先週の区民葬の値上げの文中で今年1月4日からの記載は『昨年』の間違いでした。2021年時点で記事を書いていたので、最初の4月1日からは来年を削除したのですがこの部分の訂正を忘れました。

区民葬の値上げ 4月1日から区民葬も大人53,100円→59,600円・子ども(6歳以下)29,000円→34,500円の値上げ。↓
区民葬の料金は東京博善社の一般料金の1割引きで設定されているが、**昨年**1月4日から博善社が火葬料金を大幅に値上げしたことにより値上げの提案となった。